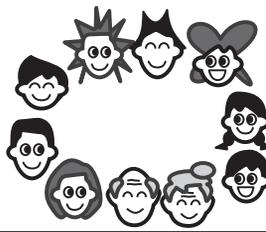


津谷歯科医院 口腔ケア新聞

NPO法人
訪問歯科診療
を広める会
賛助会員



平成27年6月号
 発行人:津谷歯科医院
 院長:津谷良
 住所:岡山市中区海吉 1807-14
 紙面に関するお問い合わせは下記まで
 電話: 0120-779-418
 配信代行:訪問歯科診療を広める会

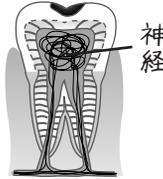
皆さん、こんにちは! いかがお過ごしですか?

津谷歯科医院、院長の津谷良です。

平成26年の学校保健統計調査では、12歳の1人当たりのむし歯本数が初めて1本を下回る0.99本でした。平成6年には4.00本でしたから、この20年で大幅に減少しました。歯磨きやむし歯予防等の保健指導によって、親世代の意識が高まったものと考えられます。歯の健康状態は確実に良くなっていますから、将来的な8020達成率も期待が持てます。ただし12歳を過ぎると、むし歯のある人の割合が増加する傾向にあります。親が子供の口の中を見る機会が減ること等が関係していると思われます。もしむし歯になっても、早期に発見することができれば、むし歯を削った部分の穴に詰め物をする方法で治療回数も短く済みます。そこで今回は、「詰め物」についてご紹介したいと思います。

1. 初期のむし歯なら神経を残せる
詰め物を詰める治療の場合、むし歯が浅く歯の神経を残せます。歯に栄養を運んだりむし歯菌等が体内に入り込むのを防ぐことができるので、治療後も健康な歯に近い状態を保てます。

神経があれば
歯は長持ちする



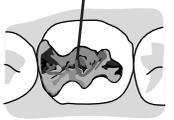
2. 詰め物の素材には一長一短が!
詰め物は様々な種類の素材があり、見た目、耐久性、費用等が異なります。むし歯の再発や破損、劣化等の問題がなければ、長期間外すことはありませんので、歯科医師の説明を参考にして、ご自身に合ったものを選んでください。

<費用負担の軽い保険適用の素材>

①コンポジットレジン・・・レジンというプラスチックに、強度と透明感を出すためガラス等の粒子を混ぜたペースト状の素材です。歯に詰めた後、強い光を当てることで硬化します。色が豊富で、歯の色味に近いものを使用できて審美性に優れていますが、長年の使用で変色することがあります。また他の素材と比べると、すり減ったり割れやすいため、小さなむし歯の場合に使用します。

②金銀パラジウム・・・3種類の金属からなる合金です。歯よりも硬い金属のため詰めた歯やかみ合う歯を痛めてしまうことがあります。銀色で審美性に劣り、金属アレルギーになることがあります。

金属の色が目立つ



③アマルガム・・・昭和55年頃まで詰め物の主流として使用されてきました。身体に有害な水銀を主成分とする合金のため、現在では使用されなくなっています。

<保険適用外で高価だが優れた素材>

①ゴールド・・・適度に柔らかい金属なので歯を痛めることがなく、削った穴に隙間なく適合するため、むし歯が再発しにくい大変優れた素材です。金属アレルギーも少ないのですが、審美性が劣ります。
 ②セラミック・・・歯に最も近い素材です。透明感のある白色で、審美的に優れています。変色もアレルギーもないのですが、割れることがあります。
 ③ハイブリッドセラミック・・・セラミックとレジンを混ぜた素材です。セラミックよりも柔らかいので歯への負担は少ない利点がありますが、多少変色する短所があります。

◆ 早期発見・早期治療で神経を残す治療ができれば歯の寿命も伸ばすことができます ◆

口腔ケア新聞の発行にあたって



ここ数年、外来患者さんやそのご家族から訪問診療のお問い合わせやご依頼を受けるケースがとて増えてきました。小さなご病気されてしまったことがキッカケで、寝たきりになってしまわれたりして、「いつもお元気でいいですね」と話をしていただけなのに・・・そんなことが続いたので、これは本格的に訪問診療に取り組まなければいけないかなって、強く思うようになりました。

そこで取り組みの一環として、要介護者の歯と口に関する情報を地域の介護に携わっている方にお届けしようと考え、口腔ケア新聞を毎月1回発行しています。

津谷歯科医院

診療時間 9:00～12:30/14:00～18:30
 (土曜日は16:30まで)
 診療科目 歯科 小児歯科
 休診日 木曜・日曜・祝祭日
 院長 津谷 良
 岡山市中区海吉 1807-14
 ☎ 0120-779-418 FAX 0120-779-413